ライオンズクラブ国際協会　334-D地区　1R2Z

富山いきいきライオンズクラブ 会報

No.30
2016.2.2 発行

富山いきいきライオンズクラブスローガン

アクティビティでつなぐ 奉仕の心

秋本会長ご挨拶

今期、いきいきライオンズクラブ会長を受けるに当たり、日々責任の重さを感じております。
いきいきライオンズクラブ設立に対し、『簡易なライオンズクラブを』との誘いを受け、その思いで集まった同志とクラブの名称を検討しました。当時の中沖県知事時代、富山のイメージとして、『いい人　いい味　いきいき富山』から引用し『いきいきライオンズ』クラブ名を決定した当時を思い出します。
その後、会員の増加を見たものの経年後は会員の減少傾向となり、アクティビティの質量に影響し、クラブ員の増強は緊急の課題であり、従来にとらわれる事無く運営方法を見直しスリム化を図る必要があります。
昨年の年間事業の在り方、運営方法を見直し無駄を極力省き、子供の社会意欲を引き出せるような松川の歴史とその橋の由来など、楽しさを倍増させることが会員増強の要であろうと思います。
クラブ員各位の生の声を少しでも多く吸収し、多くの同志会員増強を図るべく努力してまいりますので、当クラブ員の更なるご支援ご協力をお願いいたします。